

創刊号

栗東国際交流協会

〒520-3088

滋賀県栗東市栗東町安養寺1-13-33

TEL 077-551-0293 FAX 077-554-1123

E-MAIL: rittoing@mediawars.ne.jp

編集 総務 広報 委員会

Ritto International Friendship Association

内なる国際化を目指して

栗東国際交流協会 会長 猪飼 光三郎



去る5月1日に新しい「栗東国際交流協会」設立総会が開催され、その席上不肖私が初代会長を仰せつかることになりました。もとより浅学非才の身であり、到底その器ではありませんので皆様方のご期待に耐え得るか不安もありますが、協会の基盤づくりと順調な発足のため誠心誠意尽したいと決意を新たにいたしました。何卒皆様方のご指導ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

さて、今日までの栗東町の国際親善の推進にあたっては、昭和50年に発足した「栗東国際友好親善委員会」が中心となって進められ、以来20数年の長きにわたって歴代役員各位さらにはミシガン部会、中国友好部会のボランティア各位のご尽力より、立派な歴史と伝統を誇る団体として成長し、国際親善に大きな成果をあげてこられました。この機会にこうした先輩各位の永年のご苦勞に深く敬意と感謝の意を表したいと思います。

ところで、最近の国際化は急ピッチで進んでおり、質的にも量的にも変革が求められる時代になりました。従来の友好都市との交流は当然継続発展させていかななくてはなりません。加えて「内なる国際化」即ち地域での国際化が求められています。

栗東町内におきましても、現在約1200人の外国人が居住しておられます。これらの方々が安全で安心して生活ができ、活動しやすい開かれた地域にすることが必要であり、そのために、外国人への情報提供、生活

相談への対応、地域住民との交流の場の創設などの施策を進めていかななくてはなりません。

そして、「日本へ来てよかった」「栗東に住んでよかった」と実感してもらえるようにすることが、現在の国際化への道であり地域社会の責務でないかと思えます。

そうした観点から順当ならびに町行政側のご指導を得ながら、平成9年度に新組織検討委員会、平成10年度には新組織準備委員会を設置し、委員各位の熱心な討議をいただき「栗東国際交流協会」の設立に至った次第であります。

幸にも多くの方々のご賛同をいただき、個人会員194名、家族会員23家族、企業法人19社の大世帯として発足することができました。これは大きな喜びであるとともに責務の重大さを痛感している昨今であります。

どうか会員の皆様には「栗東国際交流協会」に深いご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



栗東国際交流協会
設立総会

栗東国際交流協会設立記念パーティー
アメリカ、中国、ブラジル、
フランスの方々も参加して



役員名簿 (～平成13年3月末日)

私達が栗東国際交流協会の役員です。皆様のご協力をよろしくお願いします。

顧問	猪飼 峯隆		
会長	猪飼光三郎		
副会長	林 輝彦 (総務広報)	國松 栄司 (交流)	淵田 佳子 (文化)
総務広報委員会 委員長	内藤 貞男	副委員長	岡田 明男
交流事業委員会 委員長	千代 早苗	副委員長	森 ますみ
文化事業委員会 委員長	松本 昇	副委員長	堀内恵美子
監事	水野 清	池永 静義	



栗東国際交流協会（RIFA）設立後初めてのイベント、異文化交流サロンが7月18日（日）に栗東町立中央公民館大ホールで行なわれました。前身の栗東町国際友好親善委員会から引き継いだイベントのため、今回の異文化交流サロンは第6回目ということになります。

ビデオ「私たちの国際交流」を鑑賞後、米国メイン州から来日されているリー・ロバーツ氏のスピーチで国際理解、国際交流に対する知識を深め、その後提灯で飾られた櫓のもとで江州音頭と栗東音頭を中国、ブラジル、ペルー、アメリカの方々や子供達と一緒に楽しく踊りました。

初めて着る浴衣に外国の方々はとても喜ばれ、会話もはずみました。

アンケートより

とても楽しかった。／いいことだと思う。沢山のひとと出会え楽しい。／メイン州の話は興味深かった。／これからも国際交流事業に参加します。／今までより自分の交流範囲と視野が広がった。／外国の方々の紹介があれば良かった。／ビデオの映像が悪かったのが残念。／ビデオを見て今までの自分の考えの狭さを感じた。／涼しくて踊りやすかった。



▲ 第1回文化事業委員会の様子



▲ 講演中のリー・ロバーツ氏



▶ みんなで楽しく踊りました

これまでの異文化交流サロン

第1回 1997年3月2日

米国・中国・豪州各国人による紹介、昼食会、合唱会

第2回 1997年11月2日

英語サロン、中国料理教室、異文化体験講話、馬頭琴演奏

第3回 1998年3月8日

異文化講話、ブラジリアンダンス、太極拳

第4回 1998年11月1日

きのこ狩りハイキング、バーベキュー、ゲーム

第5回 1999年2月21日

在住外国人（4ヶ国）によるパネルディスカッション

● 私達は栗東国際交流協会の活動を応援しています。 ●

株菱造園	嵐産業株	株清水商店	株新洲	株スマイ印刷工業	創造産業株
高畑産業株	たち建設株	日本中央競馬会栗東トレーニングセンター			
富士工業株	株宝天堂	ホテルポストンプラザ草津	堀歯科医院	本間工業株	
丸善産業株	株丸屋建設	八洲コンクリート工業株	栗東総合産業株		
栗東町農業協同組合					



リン・タッシュさん
マーガレット・ライアンさん
左からバトリシア・ポータンガさん
栗東町を訪ねられた使節団員3名

日程表

8月2日	対面式 表敬訪問 歓迎レセプション
8月3日	歴史民俗博物館 旧和歌山本舗 東方山安養寺 ひまわり畑
8月4日	フリータイム
8月5日	フリータイム
8月6日	信楽
8月7日	お別れパーティー

第12回ミシガン州友好親善使節団(29名)が7月31日から8月10日の間来県されました。栗東町の姉妹都市バーミンハム市より3名が参加されており、6日間栗東町で滞在され、交流を深めることができました。



歓迎レセプションで盛り上がりました。

東方山安養寺でお茶会も体験▶



作陶体験説明を聞いています。

區崎 信さん

特に我が家は寺院のため早朝の鐘を打ってもらったり、池の鯉の餌をやってもらったりして、家族の一員として役割を分担しました。

白岩 律子さん

ごく自然体でありのままの生活を見てもらえました。表面的な事よりも詳しい話ができたので、お互いステレオタイプな日本観、アメリカ観を是正できた事が良かった。

三木 岳夫さん

一緒に近所の散歩や食事の買い物、花火等を楽しみました。コミュニケーションがうまくとれるか気掛かりでしたが、貴重な体験ができました。

使節団員のコメント

(栗東町の印象や皆さんへのメッセージなど)

リン・タッシュさん (Ms.Lynn Tosh)

From the reverent temples and shrines, noodle race, koto, Shigaraki pottery to everyday life. Our host families and the residents of Ritto will live in our hearts forever.

(花嫁な寺社、そうめん流し、琴、信楽焼、日常の生活。ホストファミリーや栗東町の方々は永久に私達の心に生き続けるでしょう。)

マーガレット・ライアンさん (Ms.Margaret Ryan)

Such wonderful, friendly people that made me feel so welcome. That's the most impressive thing to me.

(私を歓迎して下さいました素晴らしく、友好的な人達。それが私にとって最も印象的なことです。)

バトリシア・ポータンガさん (Ms.Patricia Portenga)

I never would have gone to so many interesting places if I had not come here. I'll recommend to all my friends that they come Ritto, too.

(もしここに来なかったら、こんなに興味深いところを訪れることはなかったでしょう。友達みんなにも栗東に来るように勧めます。)